

会員リレーコーナー

どうぞも
しばらくです



今回登場された会員からバトンを渡された会員の皆さんは次回の掲載になりますのでよろしくお願いたします。

東北電友会会報 編集委員会
※氏名の後の（ ）は退職年を示す。



五ッ橋クラブ
佐藤 英明(平12)

からのバトン

青森地区電友会 千葉 哲泰さんへ

入社以来お世話になりました山下照雄さんからバトンを引き継ぎました。

NTT東西再編の平成11年、宮城支店長として着任した私は、東

北支社長の高島さん、仙台支店長の山下さんお二人から引き継ぎを受けました。今回またこういう形でバトンを引き継ぐとは思いませんでした。

NTT最後・NTT東日本初代の宮城支店長、遼れば1県1G P Uの初代山形支店長、電電公社最後・NTT初代の鶴岡局長のように、なぜか変革期の事業所長を東北で勤めさせていただきました。行く先々で多くの方々にお世話になりましたが、本誌でそうしてお世話をいただいた方々がお元気で活躍されている姿を拝見すると嬉しくなります。

NTT東日本退職後、いくつかの会社に勤めてまいりましたが、この4月から完全にフリーになりました。

この間、東京青森県人会の会長も6年間務めました。昨年夏、那須高原で「津軽百年食堂」「青森ドロップキッカーズ」「ライアの祈り」の青森三部作の作家・森沢明夫さん(映画、高倉健主演の「あなただけへ」吉永小百合主演の「虹の岬の喫茶店」の原作者)と映画鑑賞、対談するなど、たまにお呼びがかかります。

昨年は後期高齢者になり、好機到来者・後期幸齢者と前向きに捉えていきたいと思っていますがなかなかです。

次のバトンは、私が県人会会長時、青森県高校総体、総合文化祭、



森沢明夫さん(右)と対談

県知事訪問等、青森に行くたびに私設秘書？的存在としてお世話になった千葉哲泰さんにお渡しいたします

千葉さんは、青森でいろいろな分野で活躍されています。それは、千葉さんよろしくお願いたします。



五ッ橋クラブ
門傳 泰一(平25)

からのバトン

五ッ橋クラブ 加藤 智得さんへ

昨年満65歳になりました。介護保険証が郵送で届き、我ながら年を取ったんだなあとあらためて実感しております。どおりであつちこつち痛くなってきた感があります(笑)。

現在私はNTTを退職後、テルウェル東北支店にお世話になっております。はや10年目になり、NTT時代のノウハウを活かし元氣

で頑張っておりますが、今年3月
末で退職し4月からいよいよ第二
の人生がスタートします。

プライベートでは若い頃、地元
の青年団員の仲間で結成したバン
ドを最近再結成したオヤジ（ジ
ジイ？）バンドでトランペットを
吹いています。コロナ禍で集まっ
ての練習機会が少ない中ではあり
ますがそこそ楽しんでいます。

NTTでの勤務は、昭和51年古
川電報電話局庶務課採用から平成
25年本社財務部業務監査室で退職
するまで足かけ38年間お世話にな
りました。

振返れば電電公社時代に入社以
降会社民営化、更に一社体制から
東・西・長距離会社への分社化と
仕事に主に関与系だったのでその
対応に苦慮しながら夢中で働いて
いたことが思い出されます。

そんな中で、今一番に思うこと
は、数々の転勤先での楽しい思い
出はもちろんです。上司や同僚
の方々からの叱咤激励や支えで、
未熟だった私を何とか一人前の社
会人にしてくれた事、また、いろ
んな経験をさせてくれた事などあ

らためて会社やご指導いただいた
皆様に感謝・感謝です。有難うご
ざいました。

また、その間忘れられないエピソードも
多々ありました。特に思
い出されるのは宮城電気通信部会
計課時代、初めての主査任用辞令
発令日に前日飲みすぎて遅刻して
しまい上司に大変な迷惑をかけ
た事がありました。今思えば汗顔
の至りです。また、東北支社経
理部時代には、東北「黒字化」に向
けて昼夜問わず寝ずに仕事に明け
暮れていたあの頃、向かいのス
ナック「ファイブ」から夜中補食
と称して焼きそばとビールを注文
しほろ酔いで仕事をした事もあり
ました。今だったらコンプライア
ンス的にアウトですね（笑）。更
に、本社営業部時代には公正取引
委員会の立入り検査も体験しまし
た。貴重な体験でした。俗に言う
「公取委のガサ入れ」ですね。

また、アフターファイブでは、
仕事終わりにスナック「ファイ
ブ」に飲み代は「つけ」でほぼ毎
日通っていました。給料で精算で
きずボーナス精算したことも何度

かありました。「ねもキャバ」も
懐かしいですね。特にこの度バト
ンくれた吉田さんとは酒・カラ
オケ・ミニクラブ「〇」など良い？
思い出が沢山ありましたね（笑）。

最近でも同期入社仲間との飲
みや宮城電気通信部会計課の仲
間での石巻追分温泉旅行会など暇
を見つけては楽しくお付き合いを
させて頂いています。

今後、第二の人生は妻と趣味を
中心に考え、健康年齢をなるべく
維持しつつ楽しんでいきたいと
思っております。

次のバトンは同じ経理畑で苦楽
を共にしてきた加藤智得さんにお



宮通会計課時代の仲間達と。
この笑顔をみれば、楽しさはどんだけ～！

渡しします。よろしく願いま
す。



電友あさか会
水野 栄（平8）

からのバトン

電友あさか会
七海 皓瑛さんへ

「今のままで安心出来ますか」
退職してから始めたボランティア
アでこの様な問いかけをよくしま
す。判断能力を失ったり亡くなっ
たりしたら配偶者・子供・かか
わってくれる人が困ります。困ら
ない様準備しておくことが大切で
すよ：と。昭和41年神田駿河台電
話局線路宅内課に入社配属。8年
後白河電報電話局へ異動となり
その後福島通信部第2線路工事
課・線路設計課にお世話になりま
した。また、通信機器販売・携帯
電話の仕事もさせていただき30年
勤務して平成8年退職。自分で仕
事を始めましたが一般に通用する

資格が何もなく、それまで大きな会社に守られていたことを痛感しました。工作上必要な浄化槽管理士を始めとし、1年で1つの資格を取ることを目標に、ヘルパー・県森の案内人・福島大学の学び直して2年間、弱者の権利について学びました。東京大学の学び直しでは判断能力を失ってしまった人の権利を守る「成年後見制度」を学び東大の履修証明書をいただきました。福島で認定NPO法人の設立に参加し、須賀川で任意団体を立ちあげ「すかがわ方式のエンディングノート」の普及を目指し活動しております。また、東日本大震災の後、防災の必要性を痛感し防災士の資格と日本赤十字社の救急法指導員の資格を取得しました。行政の協力を得て任意団体を設立。自主防・町内会等で防災の講習会・日赤救急法指導員として小・中学校の教職員・父兄を対象に救急法の指導をしております。会社では浄化槽管理士として体力の続く限り楽しんで仕事をして行くつもりです。私も75歳になりましたができるだけ誰かのお役に立て

る様なボランティア活動をしたいと思えます。在職中にはいろんな方にお世話になりました。改めてお礼申し上げます。有難うございました。次は、電友あさか会の七海皓英さんにバトンタッチします。



花巻電友会
阿保 守人(平27)

からのバトン

宮古電友会 下野 利英さんへ

私が入社したのは、昭和44年4月1日でした。その年は、人類初の月面着陸や三沢高校の甲子園決勝が話題になった年でした。配属先は千厩報話局線路宅内課。建柱作業やケーブル張・SO工事・障害修理などの屋外作業が主なものでした。当時は、まだ電話加入数は少なく積滞解消が社是でした。建柱するにしても当時は、木柱がほとんどでキリ・ノコギリ・ノミなどの道具が必要なのです。ま

だ裸線があり腕木装着が必須。そんな道具が必要な時代でした。そんな中で、初めて1人で行った障害修理は、緊張もしい出深いものでした。そのお客様の電話は、磁石式電話機(3M式)で故障原因は、亜鉛酸空気湿電池の接続端子腐食(雑音故障)によるものでした。まだ自動改式が行われていない局があり、郵便局内の交換室で人間が、電話を接続するのです。交換室休憩所で交換手と昼食を食べたものです。

時代は巡りアナログからデジタルへ。不動の座と思われた固定電話は揺らぎ、インターネットの時代へ突入。ISDN・ADSL設定の連続でお客様宅を巡り歩きました。

当然パソコン設定も学習せねばならず、Windows 95・98・ME・2000・XP・8・10と目まぐるしい変化にも対応するしかなかった。挙句の果てに、光電話の故障修理方法「パケットキャプチャー」を習得して原因不明の障害究明をしたものです。次にバトンタッチする方は、盛

岡ライマンで並みいる強者を束ねた剛腕の宮古電友会の下野利英さんをお願いします。



霞城クラブ
平吹 正忠(平12)

からのバトン

福島地区電友会 添田 文平さんへ

昭和47年4月1日岩手県の県北に新しく二戸市が誕生しました。そしてこの日が私の二戸報話局線路宅内課赴任日でした。福岡町と金田一村が合併した日で、私にとっても記念すべき日になりました。山と川に囲まれた大自然の中で過ごした3年間は機械職から転職した自分にとってはかけがえない貴重な経験でした。思い出深い二戸を後にして東北通信計画部に転勤したのが昭和50年3月でした。初めての管理機関での仕事は言葉の意味の勉強からでした。設備計画、実施計画とか積滞解消

への投資計画など今から見れば懐かしい言葉ですが当時の自分にはまさに耳新しいものばかりでした。3年後に施設部線路課に異動となり次回の会員リレーを依頼した添田さんとの運命的な出会いとなりました。

この年の6月に発生した宮城沖地震で私達の仕事は一変しました。本社各部署からの調査団が次々と来仙、本当に忙しい時期を経験しましたが添田先輩のお陰で乗り越えられたと思っています。その後山形通信部を経て保全部に異動した昭和58年は民営化に向けた新しい制度への試行錯誤の連続で、歴史の中の一時期を過ごせたことが懐かしく思い出されます。ある意味幸せな現役時代を過ごせたのかもしれません。

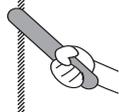
退職して20年以上になりました。電友会の一員としてゴルフ愛好会に所属し、10数年間楽しいゴルフ人生を味わうこともできました。現役時代は地元の山形勤務が少なかつたのですが退職直前に覚えたゴルフのお陰で地域の愛好会にも所属し交流の輪を広げる事が出来

たのは幸せでした。ここ数年は体調を崩したこともありゴルフは卒業しましたが、もう一つの趣味の将棋で地域の愛好会に所属し、のんびりと将棋を楽しんでいます。荻津さんから電話をもらったときは次は誰に頼もうかと考えたのですが、昔懐かしい添田先輩の顔を思い出し電話したところ快く引き受けてくれました。添田さん宜しくお願いします。



酒田電友会
森谷 隆子(平12)

からのバトン



霞城クラブ 渡辺 比佐子さんへ

村上御幸さんからの電話は懐かしく、つい先日会ったかのように話をしてしまいました。是非日本海側まで足を伸ばし酒田においで下さい。お待ちしております。

私は今、民生児童委員をしていますので、小学生の見守り活動か

ら一日が始まります。町内毎に登校隊を作り交通安全等に気をつけて登校時を見守っています。私の孫は近くにいないので孫を見守る気持ちです。成長した中学生から「おはようございます」とお互いに挨拶、朝からさわやかな気持ちになります。

趣味はパッチワークで30年にもなります。営業窓口にギャラリーを開設し、いろんな展示会を催しました。その中で出会ったのがパッチワークです。小さい布をつなぎ合わせて模様を作り出し大きな作品へとなっていくのです。壁掛、小物そして家族へのベッドカバーを作っています。壁掛は季節毎に替え、生活に少しの変化を与えています。月2回教室に通い、仲間との出会い、お互いに励まされながら1針1針チクチクと作っています。年を重ねる毎に体力の衰え、目の疲れ等の支障が出て来ましたが、健康に気をつけて楽しみながら続けたいと思います。

次のバトンはパッチワークのつながりで、渡辺比佐子さんにお渡ししたいと思います。

コロナ禍前はお互いの作品展示会でお会いしていたのですが、最近は無沙汰しております。



千秋クラブ
佐藤 春樹(平12)

からのバトン



五ッ橋クラブ 松崎 光伸さんへ

退職するまで5会社、21職場を転々とし、楽しい思いを体験して来ましたが、全てを書ききれませるので、一番印象に残っている電電一年生時代を思い出したいと思っています。

昭和39年12月5日に鶴岡報話局試験課に見習いとして採用されました。採用職員は30人弱いたと思います。小生は電電が3社目の会社で、第一に、まずびっくりしたのが入社10日目でボーナスが出た事です。働いていないのにボーナスとは、すごい会社に入ったと思つた事です。第二に10時と3時

にお茶の時間があり、手スキの人が集まりダベった事です。前2社の民間会社では考えられない事象でした。後に知ったのですが大事なコミュニケーションの場であったのです。例えばダベリのお陰で町内名とケール名が一致し故障対応がスムーズになり、宿泊時でも一人ですばやく対処可能になった事です。第三に41年、当野球部に村瀬、三浦さんと強力選手が入部し連戦連勝。Cクラスだった野球部は、高松宮杯ではAクラスに編入し、決勝戦迄昇りつめたが、庄内地方N.O.1の鶴岡ヤンガースに2対1の接戦で惜敗。当時電電はユニフォームは個人持ちでバラバラ。それでも決勝まで勝ち進んだ戦果、野球部員が50名位に増えました。その際佐藤幸一さんが監督を引き受けてくれ、合宿まで開催してくれた。同年電電の野球大会がある事から局長の石沢さんが淡黄色の地下に電電の文字が入ったユニフォームを作ってくれました。そのユニフォームを着て山形市で行われた県大会で見事優勝。試合経過の速報を社内放送で



流し、大いに盛り上がったと聞いています。一つの目標に向って結束する事がいかに重要か知った次第です。最後に施設部の先輩櫻井、岩淵、松崎さんと現役時代に行けなかった出羽三山へ30年振りに行けた事が印象に残っており、できればもう一度…。

N.T.TからT.T.Kまで50年間仕事をした松崎さんにバトンタッチします。よろしくお願いします。

仙台紙工の「プラス思考」で、あなたの「思い」をもっと豊かに

1
Creative

- デザイン
- コピーライティング
- CM等の企画・制作
- 商品開発ほか



2
DIGITAL CONTENT

- WEB サイト
- インターネット広告
- AR
- 動画

3
SALES PROMOTION

- ポスター・チラシ・DM
- パンフレット・カタログ
- 折込・ポスティング
- イベント企画・運営ほか



4
MARKETING

- 市場調査
- 分析

クリエイティブ デジタルコンテンツ セールスプロモーション マーケティング
株式会社 **仙台紙工印刷**

Office TEL (022) 231-2245(代) FAX (022) 231-2247

〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3丁目1-14

Design TEL (022) 231-2251 FAX (022) 231-2252

<https://www.sendai-shiko.jp> <https://fb.com/sendai-shiko> info@sendai-shiko.jp

会友コーナー

文芸

俳句

川柳

短歌

詩

随想

文芸



短歌

仙南OB会

大庭美智子

秋の朝 産めましたと 電話あり

新幹線の中走り 産院へ

電友会 知る人の名を探せども

時代は移り 知る人ぞなし

どちらに応援すべきか 東北同士

ハラハラして 観戦す

俳句

五ッ橋クラブ

阿部 豊(豊仙)

元旦やはるか聞こえる祝歌

仙南OB会

大庭美智子

届けらる胡瓜を刻み酢もみする

秋彼岸亡母の長命を追い越しぬ

待ちかねし花咲き始め茗荷汁

福島地区電友会

加藤 良栄

百日紅道の両側輝かせ

秋雨や過行く老いの歳早く

老いの我夏の庭木と飲み始め

福島地区電友会

関戸 武

梨を剥く午後の光を集めをり
この辺り立ち入り禁止雪螢
寒夕焼けビルの片側から暮るる

弘前地区電友会

菊池 つる

木漏れ日は高き枝より樵黄葉
枯菊の一本づつを剪み摘み
初御空この明るさにこの青に

弘前地区電友会

倉谷 景子

スマホより馴染む鯛焼き手にぬくし
干大根日向に母の背を探す
雪原を貫く灯り奥羽線

川柳

五ッ橋クラブ

山ボーイ

この秋はサンマとカツオ背比べ
何故来ないイカ・サケ・カツオ
ラクテンも

仙南OB会 大庭美智子
服買うも着る場所のないステイホーム
名月やさ庭に咲ける萩を活け
洗面台顔がだんだん消えていく

福島地区電友会 高橋 敬一
待望の白河の関越えた優勝旗
天高く物価も上がる秋迎え
青ガエル仲間に加え見守り隊



見守りの旗に青ガエル

白河地区電友会 内山 ヒサ
ちよつかいを出して会議の敵となる
俳句でも川柳でもない五七五
食べ過ぎも幸せかなと戦中派

弘前地区電友会 ゆきやなぎ
頼もしき父と昭和の黒電話
平成は混線ばかりコードレス
しようもなき令和を仕切るスマホかな

千秋クラブ 柏谷 武
里帰り只今言わず裏の栗
露天風呂楓ふんわり乙なもの
乾電池新旧混ぜて見分け聞く

千秋クラブ 高橋 幸雄
孫帰り財布の底に秋の風
落ち葉掃き朝の日課が一つ増え
魚釣り準備前夜は夢に酔う

秋田県北地区電友会 田中由紀子
絵手紙の宛名はいつも孫ばかり
負けないぞ仲間外れになるもんか
おはようは金魚相手に独り食

◎投稿は紙面の都合上、一人3句までとさせていただきます。
多数投稿されている場合は
勝手ながら編集担当で選定いたします。

会友コーナー作品募集

会報編集委員会では会員の皆様からの原稿を募集しております。

- 短歌・俳句・川柳など ○随想・旅行の思い出など
〈お一人3首(句)以内〉 〈1,200字以内/年1回掲載※〉

※ただし、投稿数が多い場合は次号に持越しとさせていただきます。

【お問合せ・連絡先】

電友会東北地方本部

▶ 電話(022)212-1443 ▶ FAX(022)212-1444

▶ E-mail : keyaki@cocoa.ocn.ne.jp

随想



会津唐人風



五ッ橋クラブ

田中 啓行

新入社員の研修を経て会津若松統制電話中継所勤務となり、昭和53年3月着任。これが会津との繋がり始まり。会津で所帯を持ち転々と各地を転勤した。その間、何度も会津を訪れている。

義父義母（以下、父母）の自宅には切り絵とか凧が展示されている。父のリハビリ兼ねて始めた趣味が高じたものだ。観光地会津なので、ラーメン屋や居酒屋に会津唐人風が飾ってる店がある。何軒かは父が作った唐人風である。商売で作っていなかったの、商売屋から苦言もあったようだ。

会津唐人風。戊辰戦争で敗戦濃厚な会津若松城（鶴ヶ城）の籠城で戦意高揚のために揚げたのが会津唐人風だったことで知られる話だ。

父が一昨年の2021年5月に急逝し、会津唐人風数体及び、凧材料が2階フロアを埋め尽くすくらいの遺品となった。廃棄しようかどうするか悩んでいる最中、福島県博物館学芸員一名と平井さんという年配の方が会津の自宅に訪れてきた。学芸員は「実際に揚がる会津唐人風を作れる人は、会津には一人か二人しかいませんよ。材料と作り方を保存なさってください」と言う。もう一人の初老の平井さんは「私の父が会津唐人風作り人でした。いま私は凧づくりを勉強しています。田中さんも頑張りましょう」と。

「えっ？」
そう言えば父のこの凧は2mほどある大凧で、大空に舞い揚がっていた（凧揚げに協力したことがある）父の作る姿は見ていたが、作ったことはない。唐人の絵をかき、竹ひごで型を作って張り合わせ、多様な色で塗り、凧紐を通す作業の唐人凧づくり。その後、平井さんが50cmの唐人風を自作し見事に揚がった、との報告があった。凧作りを生業にしている御年90歳位の方2名も加わり「私たち4人で会津唐人風を継承しましょう」と。

「えーっ！」
あれから1年。私は、会津唐人風の由来の勉強から始まった。奇妙な凧の図柄だ。なぜ

会津地方で「唐人の絵？」唐人と名乗っていても絵柄はインド、ヒンズーの神々のカーリー女神の絵に酷似し、その頭に噛みついてる姿が描かれており、それは現在NHK朝ドラの長崎五島列島のバラモン風を思わせる。絵柄の由来、伝承されたルートなどを調べれば調べるほど、謎とその興味の深みが出てくる。由来を知ると、会津唐人風の絵描きに一層の力が入る。凧作りも、市販の凧を作成し市販風の凧揚げを実践。まだまだ唐人風の製作の本番までには、ほど遠い…。4名の一人に入る資格などない。

4人のうち2名は超高齢なため、実質平井さん1名しか会津唐人風製作者はいない。平井さんから「田中さん頑張りましょう！」と言われて、伝統を絶やすわけにもいかないし…。日々、会津唐人風を追究する、そんな毎日を過ごしている。この随想の続編が許されるなら、数年後の会津唐人風完成（2mの大凧完成）に投稿したいものだ。



高さ2mの凧

人生は8合目からおもしろい



五ッ橋クラブ 小笠原 正夫

NTTを55歳で退職し、その後、大和電設工業で65歳まで勤めて、役(職)を降りたのが2年前。忙しくて余裕のない日々から解放されて、自由の身(?)になった時に、やってみたかったのが登山でした。

若い時にやったわけでもなく、還暦を過ぎてから山登りに憧れている「ずぶの素人」。何を揃えて、どの山に、どう登っていいのかもわからないので、山のサークル、五ッ橋クラブ山の会に入会させてもらいました。

登山用具の選び方、山の歩き方、地図読みや道に迷わないためのノウハウ、経験のある皆さんに教えられて、少しずつ身につけてきました。

月2回の山の会に出来る限り参加し、日ごろも家の近くを歩くなどして、体力的には何とか皆さんの足を引っ張らずに済んでいます。が、日帰り登山とはいえ、往復6時間を超える山行、急坂の山、岩場や鎖場のある個所等々、体を鍛えておかないと踏破(?)が難しい山もありますし、気温の高い夏場の登山、

突然の雷雨、麓と山頂の気温差等、環境変化への対応と体調管理も必要です。

それでも、登らないと見えない雄大な景色、季節ごとの草花や木々のいろどり、山頂で食べるおにぎりの美味さetc…。辛さを遙かに超えるご褒美があつて、奥がまだまだ深い山への想いはますます強くなってきました。

67歳を迎えて体のあちこちにガタが来ていて、あと何年、山の魅力を追い求められるのかわかりませんが、女性登山家の田部井淳子さんの「人生は8合目からおもしろい」の言葉を信じて、「山高きが故に貴からず」の気持ちで一歩一歩を大切に山と向き合っていきたいと思います。

人生100年に向かって…



五ッ橋クラブ 稗貫 繁

50代を過ぎたころから無趣味な私は、退職後は何をして毎日をどう過ごそうかと思索をしております。

私はNTTを退職して26年になります。「人生、塞翁が馬」とよく言われますが、私にもいろいろな事がありました。この随想が、今

までを振り返る良い機会と思い、投稿させていただきました。NTT退職以降の時代を青年、壮年、老年の3つの世代になぞらえて振り返りたいと思います。

青年時代は、NTTとは全く風土・文化が異質な民間会社に就職致しました。先ず一番驚いたのは、勿論、役職・権限の上下関係はありますが、フラットな人間関係(組織関係)のなかから個々人が自分の仕事に対して最初から最後まで責任(判断)を持って自己完結し、この延長線上に会社の業績(営業成績||数字主義)に寄与することを基本方針とするアメリカ資本の会社で仕事をしました。

成功の喜び・満足感は図り知れないものがありました。一方、失敗した時の失望感は自分の未熟さを痛感することが多々ありましたが、次のチャンスやチャレンジに闘志を沸き立たせてくれました。

壮年時代は、地域活動に没頭している現代です。現在、約600世帯の町内会長、世帯数19,000世帯の地区の町内会連合会や学区町内会の役員、防犯協会会長、社会福祉協議会副会長の要職を担わせて頂いております。町内会活動は、地域住民の「より便利で暮らしやすい生活」を叶えるために行政機関と深く関わりがあります。役所からの依頼業

務、役所への要望事項、町内会内の紛争解決等ヨロズ相談をスピーディーかつ優先度を見極めながら判断し、活動しなければなりません。長年の営業担当業務で培われた感覚が役に立っております。また、地区の防犯と社協

活動は、地域（町内会）の「安全安心な街づくり」のために効果的な企画（施策）と現場業務が合い重なり、N T T時代長く企画業務に携わった経験が生かされております。

このように今までの人生を振り返るとN T T時代の青少年期は、多くの栄養素（人・物・金等）を授かり、如何ばかりか会社に貢献できたものと思っております。今は、樹木に例えるとこれに枝葉を付けた大木（人間）に成長して社会貢献活動をさせていただいているような感じがしております。この大木が今後は枯れた老木にならないように末永く人生を歩まなければならないと思っております。

私自身の老年時代はまだと思っておりますが、現実に後期高齢者になり、体力・知力の衰えを感じざるを得ない日々です。今後は、日々の生活においてストレスを貯めず、好きなことを楽しみながら・・・人生100年に向かつて「高齢者」ではなく、「幸齢者」になれるよう歩まなければならないと思っております。

長く生きる



千秋クラブ 金森 昭雄

今から18年前の7月に大病を発症し、この間リハビリを兼ねて旅行を実行しております。（ここ3年くらいはコロナ感染拡大の為実行出来ずにあります）

年2回程度の旅行（1回が約一週間位）で、行先は、私が計画を立てて「京都」「奈良」を中心に家族での旅行です。大病してから健常者の生活とはかけ離れた生活でしたので、足腰を鍛えながらも、不自由な期間を取り戻すために実行しております。

この頃は、少しでも「長生きしよう」と考えるようになりました。その他「〇〇の会」等にも参加して、健康の為に努力し、早く元気になろうと頑張つて暮らして居ります。

また、喜寿の誕生日には、夏の暑い日に、木村会長がわざわざおいでになり、お祝品を届けて下さいました。本当に有り難うございました。

無理せず、穏やかな日々を重ねて行きたい



千秋クラブ 真田 光雄

戦後間もない昭和25年4月に入社し、電信部門、施設部門を中心に42年間勤務しました。

戦後は、自己啓発のため、各種技術の取得に取り組み、水道工事、排水工事責任技術者等11種類の資格を取得したことから『町内バス会館』建設に大きく貢献出来ました。また、趣味で庭木の選定を楽しんでおります。

80歳を目前に大病を患いましたが、米寿を迎えることが出来たのは、家族をはじめ周囲の方々のお蔭と感謝しております。

最後に、米寿に際し、木村会長から直接ご祝辞と記念品を頂き、厚く御礼申し上げます。米寿を迎えて思うことは、無理せず、穏やかな日々を重ねて生きていこうということです。



町内バス会館

中にバス

久しぶりに昔を振り返って

千秋クラブ 鈴木 幸子

入社して情報営業から電話帳担当（電話帳
 広告も）そして営業企画（ここでは営業部門
 全ての課内経理を担当）最後に第3営業で退
 職しました。どの担当でも変わった時は仕事
 を覚えるのに大変でしたが、私は仲間に恵ま
 れ、辛い時もあったけど
 楽しく仕事が出来た事が、
 一番の幸せだったと思
 います。

また、退職後は千秋ク
 ラブのお手伝いをさせて
 戴き、他部門の人たちと
 知り合うことが出来、い
 ろいろな人に色んな話を
 沢山聞く事が出来た事を、
 懐かしく思い出します。
 今、元気でいられる事
 は、沢山の思い出と仲間
 がいる事が私の宝であり、
 元気の源であると思っ
 ています。



余技作品展への作品

「77歳の誕生日おめでとう。」と木村会長が
 お祝い品を持って来て下さいました。まさか
 私が77歳の喜寿になろうとは…。今回、随想
 を書くことで久し振りに昔を振り返る事が出
 来、楽しい時間を過しました。本当に有難う
 ございました。

これからは、大好きな手芸をゆっくり、コ
 ツコツと頑張り、余技作品展にいつも出展出
 来るように心掛けていきます。会場で皆様に
 会えて、とても楽しい時間を過ごせました。

仲間との集まりは、健康には最高



秋田県南地区電友会 最上 敏夫

お陰様で喜寿を迎えることができました。
 家族の支援や仲間の暖かい応援があったから
 こそと感謝しております。

今のところ健康で楽しく忙しく毎日を通
 しており、春は山菜採り、夏は家庭菜園や登
 山、秋はキノコ取り、冬は除雪作業と忙しく
 動いております。

また、もう一つ健康の源は「毎月の集まり・
 飲み会」だと思っています。これは古希のお
 祝いの時に立ち上げた、実行委員会が今も続



真ん中が私。
 「コーヒーで乾杯」

いており男女合わせて10名程が集まり情報交
 換をしています。お酒の量はだいぶ減りまし
 たが楽しい集まりです。
 この仲間が『喜寿記念登山』を計画し、喜
 寿に合わせて縁起が良い山として、標高
 777.3mの「東鳥海山」へ登山に行きまし
 た。登山後半には少しばてしましたが、全員無
 事に登頂に成功しました。楽しい登山でした。
 集まっては、とめない話ですが、仲間と
 の行動は楽しく、健康には最高だとお勧めし
 たい。

◆会友コーナーへの投稿について

◎他紙等への二重投稿はご遠慮願います。

◎「随想」への投稿については誌面の都合上左記内容にご協力をお願いいたします。

○掲載・・・年1回

ただし、投稿数が多い場合は次号に持越しとさせていただきます。

○字数・・・1200字以内厳守

紙面の都合上、調整させていただく場合もありますのでご了承願います。

○次回締切り・・・令和5年5月20日厳守



会員登録をして宿を予約するだけで
共立リゾートの全国施設にお得に宿泊できる

電友会会員限定の お得なプランをご紹介します

電友会の施策としてお得な宿泊プラン「癒湯自適倶楽部」を導入しました。
(株)共立メンテナンス社が運営する共立リゾート「癒湯自適倶楽部」は、全国39カ所のリゾート施設です。

- ① 直近1ヶ月前の平日プランを最大で50%割引で利用できる
- ② 共立リゾートの会員登録が必要だが、入会金や年会費の負担なし

等のメリットがあることから、電友会の会員サービス施策として導入。利用開始日は令和4年11月16日から。会員登録等「癒湯自適倶楽部」の詳細については次ページ(カラー3頁)をご覧ください。

電友会の皆様限定の特別なお案内です

団体コード

c0009

全国の名湯に
おトクに泊まれる!

ゆ〜ゆ〜じてき



癒湯自適プラン

年会費・入会費無料

特典
1

 共立リゾートの全国施設が

ご予約にはまず会員登録を!

[詳しくはご利用ガイド等をご覧ください]

1ヶ月先までの直前予約

平日中心・室数限定

宿泊料金
最大 **50%OFF**

施設一覧

北海道

- [北海道/阿寒] ラビスタ阿寒川
- [北海道/旭岳温泉] ラビスタ大雪山
- [北海道/函館] ラビスタ函館ベイ
(1泊朝食付きのみ)

東北

- [秋田/秋の宮温泉郷] 湯けむりの宿 稲住温泉
- [宮城/鳴子] 鳴子温泉 湯元 吉祥

関東・甲信越

- [新潟/越後湯沢] 湯けむりの宿 雪の花
- [栃木/那須] ウェルネスの森 那須
- [栃木/那須塩原] 塩の湯温泉 蓮月 2022年10月
グランド
オープン
- [群馬/草津] 湯宿 季の庭
- [群馬/草津] お宿 木の葉
- [群馬/草津] ラビスタ草津ヒルズ
- [長野/軽井沢] ルシアン旧軽井沢
- [山梨/富士河口湖] ラビスタ富士河口湖
- [東京/豊洲] ラビスタ東京ベイ 2022年7月
グランド
オープン
(1泊朝食付きのみ)

箱根

- [神奈川/箱根湯本] 月の宿 紗ら
- [神奈川/小涌谷] 水の音
- [神奈川/強羅] 季の湯 雪月花
- [神奈川/強羅] 雪月花別邸 翠雲

伊豆

- [静岡/熱海] ラビスタ伊豆山 [休館中]
- [静岡/伊東] ウェルネスの森 伊東
- [静岡/伊東] 陶心庵 米屋
- [静岡/修善寺] 湯回廊 菊屋
- [静岡/伊豆高原] 杜の湯 きらりの里
- [静岡/修善寺] 湯めぐりの宿 桂川

東海・北陸

- [三重/伊勢] いにしへの宿 伊久
- [岐阜/平湯] 匠の宿 深山桜庵
- [岐阜/平湯] 湯めぐりの宿 平湯館
- [岐阜/高山] 飛騨花里の湯 高山桜庵
(1泊朝食付きのみ)
- [岐阜/白川郷] 御宿 結の庄
- [石川/和倉] 白鷺の湯 能登 海舟

関西

- [京都/嵐山] 京都 嵐山温泉 花伝抄
- [京都/梅小路] 京都 梅小路 花伝抄 2022年6月
グランド
オープン
- [和歌山/南紀白浜] 浜千鳥の湯 海舟
- [兵庫/城崎] 城崎 円山川温泉 銀花

中国・四国

- [島根/出雲] いにしへの宿 佳雲
- [島根/出雲] お宿 月夜のうさぎ
- [香川/琴平] 御宿 敷島館

九州・沖縄

- [鹿児島/霧島] ラビスタ霧島ヒルズ
- [沖縄/北谷] ザ・ビーチタワー沖縄
(1泊朝食付きのみ)

KYORITSU
HOTELS & DORMITORIES

ご利用ガイド

「会員登録」をして、「お好きな宿を予約」するだけで、共立リゾートの全国施設がおトクに楽しめる!

STEP 01 まずは会員登録(入会費・年会費無料)をする



1 カメラでQRコードを読み込む
上にあるQRコードをスマートフォンのカメラで読み取り、表示されたボタンを押す。

2 「新規会員登録(無料)」を押す
癒湯自適倶楽部WEBページにアクセスしたら、上部の「新規会員登録(無料)」を押す。

3 A:メールアドレスを入力、B:送信
【会員登録時の注意事項】
メールドメイン「hotespa.net」からのメールを受け取れるように、受信設定のうえ、送信。

4 メール送信完了
[メール送信完了]と表示。入力したメールアドレス宛てにメールが送信されるので、確認。
※会員登録はまだ完了していません。



5 メールを確認
本登録を行うため、記載されたURLをクリック。

6 会員情報を入力
新規会員登録画面にて、各種会員情報を入力。

7 団体コードの入力
「会社・団体名(漢字)」欄に、上記団体コードを入力。

8 必須事項を入力し、次へ進む
利用規約を確認のうえ、[利用規約に同意して次へ進む]を押す。



9 登録内容の確認
登録内容に間違いがないかを確認。
団体コードが入力されていることを確認。

10 団体コードを確認し、会員登録
団体コードに間違いがないことを確認し、問題がなければ[会員登録する]を押す。

11 会員登録完了!
「会員登録が完了し、サービスが利用可能となりました。」と表示されたら、会員登録終了。
※後日、登録した住所にパンフレットが届きます。

お問い合わせ
会員登録についてのお問合せは以下事務局まで
癒湯自適倶楽部会員登録事務局
TEL: 03-5295-7885
【営業時間】平日10:00~17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)

あとは予約をするだけ!
平日を利用して、おトくに好きな宿の時間をしよう♪



STEP 02 | 宿を予約する

WEBでのご予約はこちら



左にあるQRコードを
スマートフォンの
カメラで読み取り、
表示されたボタンを押す。

<https://www.hotespa.net/resort/campaign/yuyujiteki/>

電話でのご予約はこちら

共立リゾート予約センター

TEL: 0800-888-1189

【営業時間】平日9:30~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

グランドオープン

関西

[京都/梅小路]

京都 梅小路 花伝抄

2022年6月
グランド
オープン



関東・甲信越

[東京/豊洲]

ラビスタ東京ベイ

(1泊朝食付きのみ)

2022年7月
グランド
オープン



[栃木/那須塩原]

塩の湯温泉 蓮月

2022年10月
グランド
オープン



癒湯自適倶楽部 注意事項

●本プランは、時期・タイミングによりプラン自体のご用意がない場合がございます。 ●本プランのご利用には会員登録が必要です。(登録後はホテル公式予約サイト会員になります。) ●ご予約は、会員様ご本人のみとさせていただきます。 ●ご予約は、宿泊日前日の18:00までとなります。1カ月=31日とし、31日先までのご予約が可能です。 ●癒湯自適プランではdポイントは付与対象外ですが利用することは可能です。 ●お支払いは、オンラインでの事前決済または施設にてチェックアウト時に現金・クレジットカードでの支払いとなります。 ●料金は、消費税・サービス料が含まれております。(別途、入湯税や宿泊税等のお支払いが必要な場合がございます。) ●施設に関するご質問やアレルギー食材のご相談などございましたら、ご予約後に施設まで直接ご連絡ください。 ●その他の特典や優待とは併用いただけません。 ●ご予約の際には団体コードが必要です。

子供料金について

小学生以上のお子様	小学生未満のお子様	3歳未満のお子様
大人料金の100% (大人食を提供)	大人料金の50% (子供食を提供)	無料 (食事なし)

※食事の要・不要にかかわらず同一料金となります。
※子供食が無い施設につきましては、大人食を上記の料金で提供いたします。
※施設によってはお子様のご予約を承っていない場合がございます。ご了承ください。

ご予約の変更・キャンセル料金について

(人数変更・日程変更・施設変更に対しても発生いたします。)

宿泊日の 7日~5日前	宿泊日の 4日~3日前	宿泊日の 2日~1日前	当日	無連絡 キャンセル
宿泊料金の 10%	宿泊料金の 20%	宿泊料金の 50%	宿泊料金の 80%	宿泊料金の 100%

※変更・キャンセルのご連絡は、本プランWEBサイト上、または受付時間内に記載のフリーコールまでご連絡ください。宿泊日から7日以内の変更・キャンセルは施設へ直接お電話ください。
※キャンセル料が発生した際は、ご予約された会員様へ施設よりご連絡させていただきます。

特典
2

高齢者向け住宅 ドーミーシニア

共立メンテナンスの
高齢者向け住宅

\ ご入居時に /

10万円分の商品券
プレゼント!

お問い合わせはこちら 0120-151-084
9:00-17:30(土・日・祝・年末年始を除く)

特典
3

[外食] 詩季倶楽部 新橋茶屋

— 東京都港区新橋 —

共立メンテナンスグループ
共立フーズサービスが展開する外食店舗

\ 通常メニューにはない、会員様だけの/
お得な特別メニュー/コースを
ランチ・ディナー共にご提供!
※ディナーは、前日迄のご予約にて2名様より承ります。

ご予約はこちら TEL. 03-6858-7200
【受付時間】14:00 - 21:00(定休日:土・日・祝日)

NTT東日本から退職者の皆さまへ

■長寿のお祝いについて（勤続20年以上の退職者対象）

NTT東日本社長からのメッセージを添えた「カタログギフト電報」と花を贈呈させていただきます。

長寿祝いの種類	贈呈品
喜寿（77歳）	カタログギフト電報+花 （1万円相当） （5千円）
米寿（88歳）	
白寿（99歳）	

（注：年齢は満年齢でNTT東日本が把握し贈呈しております）

■弔慰金の取扱いについて（勤続20年以上の退職者対象）

NTT東日本から以下のとおり香典をお贈りしています。

本人・・・30,000円

配偶者・・・10,000円

※贈呈期限については、長寿お祝いは該当年齢の誕生日から
弔慰金は死亡の事実が発生した日から、それぞれ2年以内と
なります

お問合せは・・・

NTT東日本-東北 総務部 社員サービス担当（メール受付）

メール：obfuhou@east.ntt.co.jp

◎表紙写真の紹介

シリーズ 生き活きと

仲間と集う 明日も共に

今回の表紙は、花巻・盛岡の名物「わんこそば」の器に電友会会員のいきいきと頑張る姿を撮影しました。「ハイじゃんじゃん、ハイどんどん」等の掛け声で一口大のそばを客のお椀に次々入れていただくわんこそばは客が満腹になり、もうだめだと蓋を閉めるまで続きます。平均で一人50〜60杯は食べるそうです。美味しいそばをどんどん入れるお店の方と、客が蓋を閉めるタイミングの攻防も楽しさの一つです。

器は秀衡塗。奥州藤原氏三代当主の藤原秀衡公が、奥州特産の漆と金を使って器を作らせたのが始まりとされています。色彩豊かで豪華な秀衡塗のお椀や重箱でお正月を迎えたご家庭もあると思います。

小岩井側から撮影した岩手山とNHKの朝ドラ「どんど晴れ」で有名になった一本桜も紹介します。この角度の岩手山と桜がとても好きです、という声も多く聞かれます。

冬来たりなば春遠からじ、東北の厳しい冬を耐えた後には雪解けとともに草木が芽吹き、写真にある語り部活動や下草刈りボランティア、サークル活動等、電友会の仲間たち

も行動開始です。

今年も癸（みずのと）卯（う）。定着しつつあるウイズコロナで元気に飛躍できる年になりますように…。

(写真提供/電友会岩手支部)

●●●●● 編集後記 ●●●●●

新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスと感染者数の増加が続いていますが、全国旅行支援など行動制限が緩和され、電友会の活動も〇年振りにという行事が各地区で行われるようになりました。笑顔で元気に写っている皆さんのお姿を拝見すると、こちらも楽しくなります。

この冬は新型コロナウイルスと季節性インフルエンザが同時期に流行することが懸念されています。ウイズコロナ（コロナウイルスとの共存・共生）に向けて、一層の感染予防行動とワクチン接種が望まれるところです。

今年の干支は癸「卯」（みずのと）。「卯」は二枚扉が開いている様子がウサギの耳に似ているからウサギが充てられた、といいます。ウサギの温厚な性格と跳ねる姿からは跳躍や向上を表すとして親しまれてきました。長い

耳は小さな音も逃さず聞くことが出来るようですが、今年こそ、そんな年にあやかっているアイデアがあれば聞くだけではなく、活動に結び付けられるようなピョンピョン飛躍できる年になればと願っています。

一部に誤記、脱字等不適切な箇所があるかと思いますが、お許しください。また紙面の都合上、一部添削させていただいた箇所もありますので、併せてご了承願います。

◆92号の巻頭言は、NTT東日本岩手支店長様にお願いました。心より感謝申し上げます。

◆次号（93号）会報について

・発行時期 令和5年8月1日

・原稿締切 令和5年5月20日（期日厳守）

◆次号（93号）の巻頭言は、NTT東日本青森支店様、電友会青森支部にご協力をお願いいたします。

東北電友会会報

第92号

令和5年1月1日発行

電友会東北地方本部

〒984-8519 仙台市若林区五橋3-2-11

NTT五橋2ビル内

電話 022-212-1144

FAX 022-212-1144

印刷 株式会社 仙台紙工印刷